

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 ウッドワン
 コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中本 祐昌
 (氏名) 藤田 守

TEL 0829-32-3333

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 48,822 | 1.6 | 2,897 | 25.2 | 1,973 | 37.3 | 1,351 | 534.1 |
| 23年3月期第3四半期 | 48,037 | 0.3 | 2,314 | 54.2 | 1,437 | 22.8 | 213 | △95.7 |

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,023百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △1,981百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第3四半期 | 28.97 | — |
| 23年3月期第3四半期 | 4.57 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 90,802 | 26,782 | 28.6 |
| 23年3月期 | 96,309 | 26,146 | 26.3 |

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 26,012百万円 23年3月期 25,318百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 3.75 | — | 3.75 | 7.50 |
| 24年3月期 | — | 3.75 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 3.75 | 7.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 64,300 | △0.0 | 3,100 | △2.0 | 1,300 | △38.2 | 1,040 | 74.2 | 22.29 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期3Q | 49,209,846 株 | 23年3月期 | 49,209,846 株 |
| 24年3月期3Q | 2,543,364 株 | 23年3月期 | 2,541,119 株 |
| 24年3月期3Q | 46,667,394 株 | 23年3月期3Q | 46,673,037 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、平成23年3月に起きた東日本大震災から徐々に生産活動等が正常化し復興の兆しがみえるものの、いまだ原発災害や電力供給問題などの長期化、欧州債務危機などを背景とした海外景気の下振れ懸念を起因とする、円高・株安・デフレや、タイ洪水等の影響により、先行きは、いまだに不透明な状況にあります。

住宅業界におきましては、政府による住宅版エコポイント制度や各種補助金制度等の利用促進、住宅ローン減税・金利の引き下げ等に加え、東日本大震災の復興需要から、新設住宅着工戸数は回復傾向にありました。

当社グループは、『無垢で「きがえる」』を基本方針としてピノアース・ジュピーノシリーズを中心に、新製品・新サービスの投入による新築市場での拡販に加えて、リフォーム市場の開拓をめざしています。ピノアース・ジュピーノシリーズは、森林認証(※1)を取得したニュージーランドの森林資源を主に活用した製品群です。

木質建材では、従来の「息吹シリーズ」と「ジュピーノウづくりシリーズ」を統合した「ピノアースシリーズ」、「シンプルセレクション」、「無垢ルーバーシリーズ」、認証基材を使用した環境配慮型の「フローリング」、短納期で内装ドアや引き戸などのサイズ特注に1mmピッチで対応する「カスタムオーダー」、「ピノアースシリーズ」からデザインを新たに厳選し、求めやすい価格の新商品群「ナチュラルセレクション」などの売り上げが伸びました。またリフォーム用として無垢フローリング「ピノアース6mm厚タイプ」、内窓で国内初のFSC®認証製品である無垢の木製内窓「MOKUサッシ」に加え断熱改修を手軽に実現可能とする内装用断熱改修パネル「あったかべ」を発売し、断熱エコリフォーム商品の拡販にも努めました。

さらに、引き続き地域工務店の「長期優良住宅」の認定取得サポートおよび「長期優良住宅普及促進事業」における補助金助成を受けるためのサポートを行ってきました。既存住宅改修においても長寿命化に向けた性能向上リフォームのサポートシステム構築を行い、この様な支援の拡充による拡販を進めてきました。

住宅設備機器では、自然塗料や浮造り仕上げなど、無垢材の良さを最大限に生かした「NZクラス」と、木の素材感や美しさをシンプルに引き立てた建具の「シンプルセレクション」とのコーディネートを実現した「SAクラス」など木質建材とトータルコーディネートできるシステムキッチン「スイージー」を新仕様として発売し拡販に努めました。

また、当社のデジタルカタログをiPad®/iPhone®(※2)から、タッチ操作で快適にカタログを閲覧することができ、500ページ以上あるカタログを手軽に持ち運び、いつでも閲覧できるようになりました。

当社グループは、このような施策を行い、前年同四半期に比べ販売価格の下落はあったものの販売数量の増加による売上の増加やコスト削減に努めました。

この結果、連結売上高は、48,822百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益2,897百万円(前年同期比25.2%増)、経常利益1,973百万円(前年同期比37.3%増)、四半期純利益1,351百万円(前年同期比534.1%増)となりました。

なお、特別利益には、平成23年3月31日に開示した「海外連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社保有のCanyon Creek Cabinet Company全株式を住友林業株式会社の連結子会社Sumitomo Forestry Seattle, Inc.に平成23年7月29日付けで譲渡した子会社株式売却益526百万円を計上しており、特別損失には、為替の急激な変動により発生した海外子会社の外貨建借入金の為替評価差損を為替差損として438百万円計上しました。

また、平成24年1月5日に開示した「ニュージーランド連結子会社で発生した火災に関するお知らせ(第二報)」のとおり、ニュージーランドの当社連結子会社であるJUKEN NEW ZEALAND LTD.のトライボード工場において、平成23年11月27日午後10時過ぎ(現地時間)に火災が発生しましたが、平成23年12月末を以って完全に復旧し、平成24年1月1日より通常どおりの生産を再開しています。今回の火災による最終製品の生産および出荷については支障なく、業績への影響は軽微でありました。

(※1) 国際的な認証機関FSC®(森林管理協議会)のFM認証(森林管理認証)とCOC認証(加工・流通過程の管理認証)の総称/ライセンスNo.FSC-C043904

(※2) iPad®/iPhone®は、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における連結財政状態は、前連結会計年度に比べ、資産が5,506百万円減少、負債が6,142百万円減少、純資産が636百万円増加しました。

主な内訳として、資産の減少は、主に現金及び預金2,190百万円減少、為替の影響と米国の連結子会社の譲渡に伴い有形固定資産4,025百万円減少、たな卸資産1,119百万円増加によるものです。負債の減少は、主に借入金や社債5,976百万円減少によるものです。純資産の増加は、主に四半期純利益増加による利益剰余金957百万円増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想に関しましては、当第3四半期累計期間の業績及び今後の動向を検討した結果、現時点においては平成23年11月4日付「平成24年3月期 第2四半期決算短信」にて発表しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しています。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,946 | 4,756 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,383 | 8,514 |
| 商品及び製品 | 4,505 | 5,044 |
| 仕掛品 | 2,556 | 2,134 |
| 原材料及び貯蔵品 | 6,680 | 7,682 |
| 繰延税金資産 | 606 | 282 |
| その他 | 733 | 626 |
| 貸倒引当金 | △73 | △27 |
| 流動資産合計 | 30,339 | 29,014 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 10,037 | 8,862 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 8,995 | 7,885 |
| 土地 | 11,284 | 10,893 |
| 立木 | 19,623 | 18,608 |
| その他(純額) | 2,403 | 2,069 |
| 有形固定資産合計 | 52,344 | 48,319 |
| 無形固定資産 | 526 | 585 |
| 投資その他の資産 | 13,099 | 12,883 |
| 固定資産合計 | 65,970 | 61,788 |
| 資産合計 | 96,309 | 90,802 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,607 | 5,488 |
| 短期借入金 | 31,043 | 19,512 |
| 1年内償還予定の社債 | 6,000 | 3,000 |
| 未払法人税等 | 145 | 79 |
| 引当金 | 305 | 10 |
| 為替予約 | 3,282 | 3,599 |
| その他 | 2,691 | 2,894 |
| 流動負債合計 | 49,074 | 34,584 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 3,000 | — |
| 長期借入金 | 15,124 | 26,678 |
| 繰延税金負債 | 972 | 955 |
| 引当金 | 1,099 | 1,212 |
| その他 | 892 | 590 |
| 固定負債合計 | 21,088 | 29,436 |
| 負債合計 | 70,163 | 64,020 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,324 | 7,324 |
| 資本剰余金 | 7,816 | 7,815 |
| 利益剰余金 | 14,904 | 15,861 |
| 自己株式 | △2,130 | △2,130 |
| 株主資本合計 | 27,915 | 28,870 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △155 | △257 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1,932 | △1,949 |
| 為替換算調整勘定 | △509 | △651 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,597 | △2,858 |
| 新株予約権 | 217 | 227 |
| 少数株主持分 | 609 | 542 |
| 純資産合計 | 26,146 | 26,782 |
| 負債純資産合計 | 96,309 | 90,802 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 48,037 | 48,822 |
| 売上原価 | 32,084 | 32,551 |
| 売上総利益 | 15,952 | 16,270 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,637 | 13,373 |
| 営業利益 | 2,314 | 2,897 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 19 |
| 受取配当金 | 29 | 72 |
| 受取賃貸料 | 144 | 112 |
| 排出権収入 | 210 | — |
| その他 | 211 | 216 |
| 営業外収益合計 | 611 | 420 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 765 | 669 |
| 売上割引 | 334 | 356 |
| 為替差損 | 119 | 22 |
| その他 | 269 | 296 |
| 営業外費用合計 | 1,489 | 1,344 |
| 経常利益 | 1,437 | 1,973 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 75 | 17 |
| 子会社株式売却益 | — | 526 |
| その他 | 10 | 4 |
| 特別利益合計 | 85 | 549 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 4 | 0 |
| 固定資産除却損 | 8 | 11 |
| 為替差損 | 113 | 438 |
| 投資有価証券評価損 | 4 | 4 |
| 事業再編損 | — | 110 |
| その他 | 44 | 23 |
| 特別損失合計 | 174 | 589 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,347 | 1,933 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 122 | 99 |
| 法人税等調整額 | 984 | 417 |
| 法人税等合計 | 1,107 | 516 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 239 | 1,416 |
| 少数株主利益 | 26 | 64 |
| 四半期純利益 | 213 | 1,351 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 239 | 1,416 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △67 | △102 |
| 繰延ヘッジ損益 | △778 | △20 |
| 為替換算調整勘定 | △1,375 | △270 |
| その他の包括利益合計 | △2,220 | △393 |
| 四半期包括利益 | △1,981 | 1,023 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,784 | 1,090 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △197 | △67 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。